

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
1	5番 今尾晃司(一問一答)			
	1. 令和3年度決算を踏まえた財政状況について			
	(1)	一般会計の実質単年度収支の赤字について	一般会計の実質単年度収支が6年連続赤字となっている状況の要因と、今後の見通しについて問う。	総務部長
	(2)	地方債現在高の増加について	地方債現在高が平成28年度比で13億5,000万円増であり、徐々に増加している。その要因と今後の見通しについて問う。	総務部長
	(3)	市立病院の一般会計からの繰入金について	令和3年度一般会計からの繰入金が4億7,800万円、その内、基準外が1億5,200万円である。財政的な拠り所の無い基準外繰入金を減らすための取組を問う。	市立病院管理部長
	2. 樹木・樹林の管理・保存について			
	(1)	樹木・樹林の管理・保存への支援の検討を	自然豊かな能美市には地域の象徴として大切にされ親しまれている樹木・樹林があり、将来にわたって引き継いでいくべきと考える。町会・町内会が行う樹木・樹林の管理・保存について補助を検討してはどうか。	土木部長
	3. 自治公民館のWi-Fi環境整備について			
	(1)	自治公民館のWi-Fi環境整備を働きかけ、運営の助言および助成をせよ	様々な分野でDX化が進められ、能美市は能美スマートインクルーシブシティ実現へ取り組んでいる。地域コミュニティの重要な役割を担う自治公民館の活動基盤として、市がWi-Fi環境整備を働きかけ、運営の助言および助成を行うことはできないか、見解を問う。	教育委員会管理局长

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
2	7番 卯野修三（一問一答）			
	1. デジタル化と地域経済循環について			
	(1)	地域経済循環について	RESAS（地域経済分析システム）の数字を踏まえ、どのような考え方で、能美市内の地域経済循環を促進させていくのか。その一つの手段としてデジタル地域通貨の導入の可能性について市の考えを問う。	産業交流部長
	(2)	デジタル地域通貨導入について	デジタル地域通貨は、今後、商店、商業団体、行政、市民、金融、産業界などとの連携が必要だと考えるが、現段階での考え方を問う。	産業交流部長
	2. 道の駅について			
	(1)	道の駅の設置について	北陸新幹線県内全線開業が2024年春に迫るなか、これまでの道の駅に関する協議の経過、及び結果を示せ。また、いつ、どこに、道の駅の設置を考えているのか。	産業交流部長
	3. 市内の交通安全対策と自転車保険義務化について			
	(1)	ヘルメット購入補助などの交通安全対策について	道路交通法改正により、自転車のヘルメット着用が努力義務化されることとなるが、能美市として、交通安全対策の観点から、どのような呼びかけを行うのか。また、ヘルメット購入補助などの対策は考えているのか。	市民生活部長
	(2)	中学校の交通安全対策について	市内の中学校の交通安全教育について、他校の事例を参考に、学校、生徒が中心となって、定期的に話し合う機会を創るべきだと考えるが、見解を問う。	教育長
	(3)	自転車保険義務化について	本年9月、石川県は、自転車保険義務化について検討していくと発表した。能美市における自転車保険義務化の検討の進み具合を問う。	市長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者
3	6番 山下 毅（一問一答）		
	1. 消防通信指令業務について		
	(1)	119番通報から病院搬送までの流れについて 119番通報から病院搬送までの流れについて問う。	消防長
	(2)	第3者緊急通報サービスの現状について 第3者緊急通報サービスの現状について問う。	消防長
	(3)	大規模災害時における消防指令室の災害対応について 大規模災害時における消防指令室の災害対応について問う。	消防長
	(4)	指令業務の共同運用について 高機能消防指令システムを更新する際の財政負担の軽減と消防組織の更なる効率化を図るためにも、指令業務の広域での共同運用が必要と考えるが、見解を問う。	市長
	2. 市民目線で寄り添う「市民後見人制度」の確立について		
	(1)	本市における成年後見制度の現状や課題について 本市における成年後見制度の現在の状況や課題についてどのようにつけているのかについて問う。	健康福祉部長
(2)	市民後見人の養成を早急に講じよ 市民後見人の養成を早急に講じるべきと考えるが、見解を問う。	健康福祉部長	

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者
4	11番 田中 大佐久(一問一答)		
	1. コロナ禍に伴う出生数の変化について		
	(1) 出生数の変化について	2019年の全国の年間出生数は前年と比べて下落し、また、合計特殊出生率も急落している。能美市における出生数の現状と対策について見解を問う。	健康福祉部長
	(2) 婚姻数の変化について	婚姻件数の減少は翌年の出生数の減少に反映されるが、コロナ禍における能美市の婚姻の状況分析及び今後の対応について見解を問う。	企画振興部長
	2. 自然観光の振興について		
	(1) 地域資源の活用について	能美市の総合計画では、魅力ある多様な地域資源を活用したまちづくりに向けて、各地域の魅力を高めるための拠点施設を整備し、市内交流の活性化や交流人口の拡大を図っていく必要があると謳っている。本市が有する自然を観光資源として活用することについて見解を問う。	産業交流部長
(2) 観光アプリの開発について	観光誘客が地域活性化につながってこそ施策の意義があり、継続的な効果が期待できると考える。「1度行ったら、それでいい。」ではなく、リピーターとして何度も能美市を満喫していただくことが重要である。能美市が有する自然資源と観光施設を相互に補完する観光アプリを開発してはと思うが見解を問う。	産業交流部長	
(3) インバウンド戦略におけるターゲットの明確化について	地域によって旅行、休暇の楽しみ方は明らかに異なる。長期滞在で「飲食や体験重視」の欧米型、短期滞在で「買い物重視」のアジア型など、本市が目指すインバウンド戦略は、どこからの誘客を念頭にしているのか。ウィズコロナ、アフターコロナに向けて、ターゲットを明確にしているのか見解を問う。	産業交流部長	

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
5	1番 中野廣志(一問一答)			
	1. 教育力の向上について			
	(1)	afterコロナの「教育力の向上」について	コロナ禍によって教育環境が大きく変化した。タブレット端末、電子黒板等、ICT機器が整備され、学校教育が変化した環境のなか、afterコロナの「教育力の向上」について問う。	教育長
	(2)	学校教育の役割について	学力向上のみでなく、総合的学習の視点から学校教育の役割を問う。	教育長
	(3)	国語教育の重要性について	ICT機器を活用した授業が中心となってきたなか、「国語教育」の重要性と国語力の強化について問う。	教育長
	(4)	STEAM推進事業の成果と課題について	令和3年度のSTEAM事業の成果と課題、令和4年度の実施状況について問う。	教育委員会 管理局長
	2. スクールバスの導入について			
	(1)	通学用バスの運行状況について	小学校までの遠距離地区において、現在の通学バスまたは通学のための支援制度の内容、活用状況、及び予算額について問う。	教育委員会 管理局長
(2)	浜小学校の遠距離地区にスクールバス導入を	浜小学校の遠距離地区において、通学時の安全・安心の確保と、経済的・時間的負担軽減に向けスクールバスやのみバスを利用した通学を導入し、移住定住の促進を図れ。	市長	

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
6	2番 荒井昌宏(一問一答)			
	1. 公共施設等総合管理計画について			
	(1)	主な対策の実績について	本計画の実現に向けて、過去に行った主な対策の実績と今後の予定を問う。	総務部長
	(2)	将来の実情に見合った施設のあり方について	能美市の将来推計人口の推移や年齢構成別の割合から、必要とされる施設機能も変化していくことが予想される。将来の実情に見合った施設のあり方について、見解を問う。	市長
	(3)	今後の財源確保対策について	年齢構成の変化などによる市税の減少や高齢化の進展に伴い、社会保障経費は増加し、今後は財源確保が困難な状況が予想されるが、対策を問う。	総務部長
	2. 公立認定こども園の保育士の現状について			
	(1)	保育士の配置人数について	市内の公立認定こども園において、保育士の配置人数は適正であるのかを問う。	健康福祉部長
	(2)	保育士の配置と休暇取得について	休暇が取りやすい人員配置になっているのか、現状の妊娠・出産に伴う休暇取得状況もあわせて問う。	健康福祉部長
	(3)	保育士のモチベーションに伴うサービスの質について	残業や持ち帰りの仕事、保育以外の仕事が原因で、本来の「保育」に集中できずモチベーションが下がることによる、幼児教育・保育サービスの質の低下が生じていないかを問う。	健康福祉部長
	(4)	仕事上における悩み・相談の解決体制について	保育士に仕事上の悩み・相談が発生した場合の解決に向けた体制が整備されているのかを問う。	健康福祉部長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者
7	10番 山本 悟（一問一答）		
	1. 災害時の避難について		
	(1)	災害時の避難所について なぜ海拔7.6mと比較的高い場所にある浜小学校周辺ではなく、海拔4.8mと冠水の恐れのある根上総合文化会館なのか。	市長
	(2)	避難経路について 福島しらさぎの里の住人や福島子ども園児の安全安心の為、市道吉原・高坂線に通ずる都市計画道路を着工せよ。	土木部長
	2. 大規模スポーツ施設の整備について		
(1)	根上総合文化会館西側に大型体育施設を整備せよ 加賀海浜産業道路、能美根上スマートIC、JR能美根上駅などを最大限に活用し、にぎわいの創出を図ることができる大型体育施設を整備せよ。	教育委員会 管理局长	

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者
8	3番 中村純子(一問一答)		
	1. 能美根上駅と駅周辺の活性化について		
	(1)	<p>駅員の無人化に伴い、駅の利便性の低下や利用者の動向に影響が出ないかなど危惧されていたような状況にはないか、またJR西日本や利用者からどのような声を聞き、現状をどう把握しているのか問う。</p>	企画振興部長
	(2)	<p>来る12月20日には駅誕生110周年を迎えると聞いているが、110周年記念事業の概要について問う。</p>	企画振興部長
	(3)	<p>駅の利活用につながる駅周辺の活性化について、駅利用促進に係る調査の結果を、いつ頃、どのような形で公表し、また、それを踏まえ、今後の取組にどう反映させるつもりか問う。</p>	市長
	2. 共生社会の実現にむけて		
	(1)	<p>福祉分野における共生社会実現の取組について</p> <p>第四次能美市福祉計画では、地域共生社会の形成を目指し、重点目標として「重層的支援体制整備事業」の取組が掲げられているが、いろいろと課題がある中、どのように取り組んでいくのか問う。</p>	健康福祉部長
	(2)	<p>教育分野における共生社会実現の取組について</p> <p>「共生社会」について子ども達にどのように教え、理解を深めようとしているのか、また、能美市では、障がいの壁がなく、全ての子ども達が共に学べることを目指し、どのような施策を推進しているのか問う。</p>	教育長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
9	13番 南山修一（一問一答）			
	1. 今後における定住人口拡大の戦略について			
	(1)	能美創生人口ビジョンの改定について	2016年から直近の人口動態を踏まえ、将来人口推計が能美創生人口ビジョンの目標人口と大きな乖離が生じた場合は、目標人口の改定を行うのかを問う。	企画振興部長
	(2)	里山地域における定住人口拡大の戦略について	行政だけでなく地域や事業者等と連携・協力したオール能美市での定住人口拡大の具体的戦略を問う。	市長
	2. 婚姻につながるマッチング支援、移住促進の取組について			
	(1)	能美市での縁結びistについて	石川県では、結婚マッチング支援システムを導入しているが、どんな役割を担っているのか、あわせて、能美市内に縁結びistを増やしていくための取組について問う。	企画振興部長
	(2)	婚活による里山地域でのマッチング支援、移住促進の取組について	婚活を里山地域で行い、里山の魅力を伝えることで、里山地域の移住定住につなげていけないかを問う。	企画振興部長
	3. ふるさと納税拡大に向けた取組について			
	(1)	ふるさと納税の状況について	2021年度の成果をどのように分析し、寄附金の増額に向けて、今年度はどのように取り組んでいるのか。あわせて、情報発信をどのように行っているのかを問う。	企画振興部長
	(2)	ふるさと納税システム導入について	魅力的な返礼品を増やすために、市外事業者が扱う商品についても、地場産品基準に適合するものは積極的に返礼品に採用すべきと考えるが、能美市の現状はどうか。また、さらなる寄附金の増額に向けて「旅先納税」「自動販売機」のシステムを導入できないかを問う。	企画振興部長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者
10	4番 澤田 貞（一問一答）		
	1. 市幹部の行政スタンス		
	(1)	野田元首相の安倍氏追悼について 野田氏の安倍氏追悼演説の感想と、市長の決意を問う。	市長
	(2)	真の地方分権について 地方分権が進展する中で、事業仕分けを行政幹部が行い、過度な仕事は職員に求めない仕組みを構築できないかを問う。	副市長
	2. 能美市の土地利用計画		
	(1)	適正な土地利用を求めて 適正な土地利用を求めているのは、先般改定された第2次能美市都市計画マスタープランでは、都市構造や適正な土地利用などの方針はどのような内容となっているかを問う。	土木部長
	(2)	湯野保育園の建設予定地について 能美市における目指すべき都市の将来像を踏まえて、適正な土地利用方針に則り、建設予定地の在り方、報告時期等を問う。	健康福祉部長
	3. 高齢者の健康診断		
	(1)	長寿健診の充実について 75歳以上を対象に、人間ドックの一部補助を拡充する環境整備を問う。	健康福祉部長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
11	9番 仙台謙三(一問一答)			
	1. オンデマンド交通の実施について			
	(1)	能美市地域公共交通協議会の進捗を問う	能美市では、地域公共交通協議会を設置しているが、進捗状況を示せ。	市長
	(2)	デマンド交通検討部会について	市の地域公共交通協議会には、「デマンド交通検討部会」が設置されているとのことだが、これまで、どのような事柄が検討され、何が決定したのか。さらには、この「デマンド交通検討部会」についての検討内容が、どのように協議会本体の検討および審議事項に反映されるのか、答弁を求める。	企画振興部長
	(3)	地域公共交通のDXについて	同協議会において、DXやデジタル化に関し、どのような議論がなされているのか問う。	企画振興部長
	(4)	公共交通への市民ならびに利用者の声について	のみバスの利便性に関する改善点について、市民をはじめとした利用者からどのようなお声が寄せられているか。また、先の協議会において、市民アンケートを実施したようであるが、どのようなお声が多かったか。アンケート結果はいつ公表されるのか答弁を求める。	企画振興部長
	2. 災害避難支援者への保険制度について			
	(1)	災害避難支援者への保険制度の創設を問う	能美市においても、要支援者などの避難を支援する災害避難支援者への保険制度の創設が必要と考える。市の見解を問う。	総務部長
	3. 公共施設トイレへのサンタリーボックスの設置について			
	(1)	男性トイレにもサンタリーボックスの設置を	ガンの後遺症などによる尿漏れに備えて、尿取りパッドやオムツなどを交換する際、使用済みの尿取りパッドなどを捨てる「サンタリーボックス」を公共施設の個室トイレに設置する事が必要と考えるが、市の見解を問う。	総務部長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者	
1 2	8番 北村周士(一問一答)			
	1. パートナーシップ制度について			
	(1)	パートナーシップ制度の導入は	性差によらず、だれもがパートナーであることを宣誓し、認められ、居住・生活できるよう、制度を設けるとともに、それに伴う行政サービスの拡充を目指すべきではないか。	企画振興部長
	2. 市街地の水害対策強化について			
	(1)	市街地における水害対策、その強化策を問う	8月の大雨では中山間地のみならず、市街地においても多くの被害が見られた。補正予算に計上された浸水対策事業に対策実施が明示された箇所以外では、今後どのようなスケジュールで調査、対策を行い、それらは来年の梅雨時期までに完了させるような計画を想定しているのか。	土木部長
	3. 学校教育におけるタブレット端末の管理と活用について			
	(1)	タブレット端末の保険対応の現状と今後の対策は	全国的にタブレット端末の落下や浸水による故障によって、保護者の負担や行政の負担の増加が問題となっている。市ではそれらについて保険対応を行っているが、その現状を問う。また、今後も保険対応によって修理を行っていく予定であるのか、あるいは別の対応策を検討しているのか。	教育委員会 管理局长
	(2)	次年度以降の活用方針、抱負を問う	市内でも多くの活用案が出ており、今後ますます積極的に多方面で学習に取り入れられることが予想されるが、その方針と方向性、また活用に向けた教育長の思いを問う。	教育長
	4. 令和四年は能美市にとっていかなる年であったか			
	(1)	令和四年を振り返って、漢字一字で表すとしたらどうか	令和四年もひと月を切ったいま、この一年を振り返って、市長として漢字一字で表現するとしたらどのような一年であったか。	市長

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者
13	15番 近藤啓子（一問一答）		
	1. 新型コロナ・インフルエンザ同時感染拡大への備えについて		
	(1)	<p>検査体制の確保について</p> <p>同時流行時の能美市内の検査件数と体制をどれくらいの規模でどのように確保する計画か。また、医師会との合意も必要となるが検査対応について問う。</p>	健康福祉部長
	(2)	<p>県の新型コロナウイルス感染症の全数把握と自治体における感染者数の公表について</p> <p>県が全数把握しなくなり、同時に自治体別の感染実態の公表もなくなった。経済優先のなかで新型コロナ対策に緩みがみられる。新型コロナ感染予防対策に必要な情報は公開すべきでないか。</p>	健康福祉部長
	(3)	<p>新型コロナウイルス感染症における自宅療養者支援について</p> <p>同時流行時には、県は「フォローアップセンター」の対象年齢拡大も視野に入れているが、自宅療養者への支援は、まずは家族的支援に頼らざるを得ない。市において相談窓口の開設と必要な支援の強化を図るべきでないか。</p>	健康福祉部長
	(4)	<p>事業所や病院・施設への支援について</p> <p>物価高騰のもと、居宅サービス支援に係る事業所へのガソリン代支援をすべきでないか。また、クラスターが発生した病院・介護施設へ市として支援をすべきでないか。</p>	健康福祉部長
	2. 金沢大学跡地と跡地付近の開発について		
	(1)	<p>進捗状況について</p> <p>用地所有者との合意は取れているか。用地所有者件数と全体の取得予定面積、土地取得金額はどう想定されているか。東西連絡道路や、住宅、商業などの利便性施設を含む具体的計画は立てられているのか。</p>	土木部長
(2)	<p>自然環境調査の結果について</p> <p>昨年10月からの自然環境調査の結果はいつ公表されるのか。絶滅危惧種1A類の存在の可能性も示唆されている。環境基本計画にもあるように種の保存に視点を据えるべきではないか。</p>	土木部長	
(3)	<p>災害対策・SDGsの視点から開発は困難ではないか</p> <p>10haの樹木を伐採し更地にすれば、気候変動による災害から守る森林の多面的機能損失が危惧され、SDGsの視点から考えると、大規模な開発は世界の流れに逆行するのではないか。</p>	企画振興部長	
(4)	<p>住民合意をどう進めるのか</p> <p>下徳山町、和気町だけでなく松が岡を含む住民への説明が必要である。決定して決まってからではなく計画の段階から住民合意で進めるべきではないか。計画を問う。</p>	土木部長	